

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

この度、蛋白分画検査におきまして、検査方法をセルロースアセテート膜電気泳動法より、高分離能を持つ高精度なキャピラリー電気泳動法へ変更させていただくこととなりましたので謹んでご案内申し上げます。

ご利用の先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご了承賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

■変更項目及び実施日

[実施日] 2021年 4月 1日(木)ご依頼分より変更

項目コード	検査項目	基準値		検査案内掲載ページ
		新	従来	
0461	蛋白分画	キャピラリー電気泳動法	セルロースアセテート膜電気泳動法	P4
	アルブミン	55.8 ~ 66.1	60.5 ~ 71.5	
	α 1-グロブリン	2.9 ~ 4.9	1.8 ~ 3.1	
	α 2-グロブリン	7.1 ~ 11.8	6.0 ~ 9.8	
	β 1-グロブリン	4.7 ~ 7.2	6.9 ~ 10.7	
	β 2-グロブリン	3.2 ~ 6.5	基準値なし	
	γ -グロブリン	11.1 ~ 18.8	10.0 ~ 20.3	
A/G比	1.3 ~ 1.9	1.5 ~ 2.5		

※これまでのセルロースアセテート膜電気泳動法では血清蛋白をアルブミン、 α 1、 α 2、 β 、 γ グロブリンの5分画に分類してきましたが、キャピラリー電気泳動法に変更することにより β 分画が2つに分離され6分画でのご報告になります。
 β 位のモノクローナルプロテイン(M蛋白)は β 2-グロブリン領域にピークの出現が多く、2つに分離できることによりM蛋白血症(多発性骨髄腫等)の早期発見の可能性が高まります。
また、 β 位以外のゾーン(α 2あるいは γ 位)に存在する微小なM蛋白も検出可能となります。

以上

検査のご依頼に関するご不明な点やご要望等につきましては、弊社営業担当、または学術インフォメーションまでお問い合わせ下さい。TEL:075-631-6230